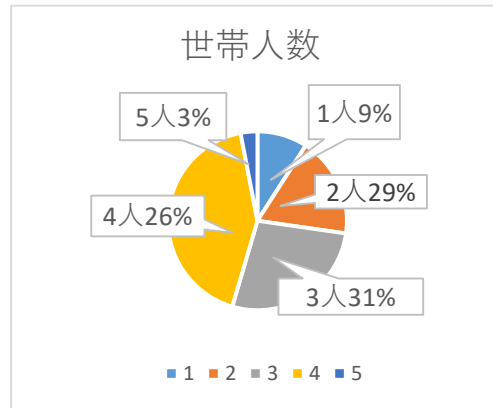


令和4年度 小金井市省エネチャレンジ結果報告(家庭部門)

1. 世帯人数

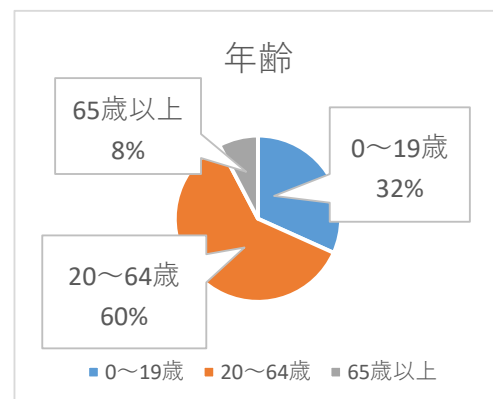
世帯人数	件数
1	3
2	6
3	9
4	14
5	1
合計	33



※四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

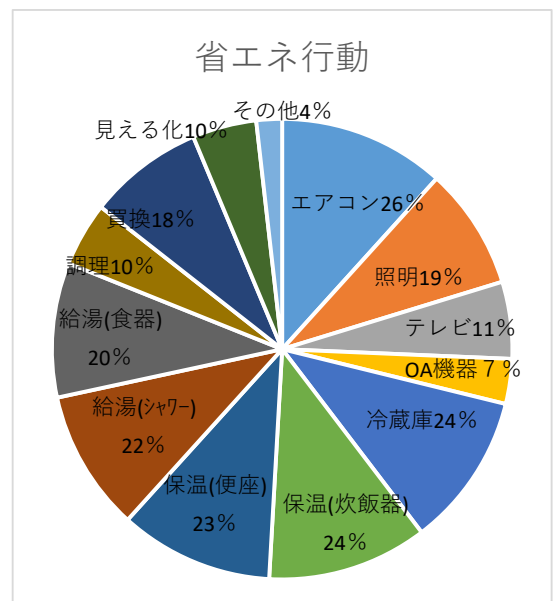
2. 年齢

年齢	人数
0～19歳	33
20～64歳	63
65歳以上	8
合計	104



3. 取り組んだ省エネ行動

省エネ行動の例			件数
電気	エアコン	冷房28℃、暖房20℃を目安にする。	26
	照明	使用時間1日1時間減らす。	19
	テレビ	使用時間1日1時間減らす。	12
	OA機器	使用時間1日1時間減らす。	7
	冷蔵庫	食材を詰め込みすぎない。	24
	保温機能	炊飯器の保温時間を減らす。	25
		電気便座のふたを閉める。	24
	給湯	こまめにシャワーを止める。	22
		食器を洗う時は低温に設定する。	21
	調理	一つの鍋で同時に調理する。	10
共通	買換	省エネに配慮した家電を選ぶ。	18
	見える化	電気・ガスの使用量を把握する。	10
	その他		4



- ・炊飯器は使わないで鍋を使用。
- ・玄関廊下の照明はセンサー付きに変更。
- ・照明器具をこまめに消灯。
- ・ガス暖房も低温設定。
- ・できるだけ家族が同じ部屋で過ごす。
- ・ほうきを使用。

4. 前年比削減率

削減率	電気(件)	ガス(件)
3%未満	20	8
3%以上6%未満	3	3
6%以上10%未満	1	8
10%以上15%未満	6	6
15%以上	3	8
合計	33	33

5. 参加者感想(一部抜粋)

- ・「省エネチャレンジ登録」意識で(行動)このような効果が出るとは驚き！スタート時無理と思っていた。
- ・風呂をシャワーにしてガスを削減。もともと炊飯器を使っていなかったが、一度に食べる分だけガスで炊くことにして、電子レンジを使う回数を削減。
- ・昨年夏は節電も呼びかけられていましたが猛暑で電気量が上がってしまった。
- ・省エネを意識して使用量が減っても料金が高騰していて家計を圧迫。
- ・思ったほどの削減量ではなく難しかった。その年の暑さや寒さにもよるがこれに懲りずに色々工夫しながら節約に努めていきたい。
- ・小6の長女の提案で参加した。
- ・無駄をなくすことに全力をあげ、照明器具、電子機器など必要に応じてスイッチのON/OFFをこまめに行った。
トイレの温水は使用せず、便座も温めない。給湯器は使用時のみON。
- ・今までは料金しか気にしていなかったが、今回この企画に参加して省エネについて意識しながら過ごせた。
家族全員に省エネへの理解が浸透していないため、使用量を減らすことができず残念だった。
- ・家族の生活スタイルが昨年と変わった為、結果が出なかったが、エコに関心のなかった家族が意識することができてよかった。
エアコンを買い換え、ガスファンヒーターから乗り換えた。使用量は大幅に減ったが料金は高くなり複雑な気分。
- ・二酸化炭素を排出しないエネルギー源に代えるなども考えていきたい。
- ・一人世帯でもとから使用量が少ないが意識してみるとさらに削減することができた。
このような形で市の取り組みに協力することができてとてもうれしく思う。
- ・在宅時間が増えたが電気もガスも使用量が変わらず、日頃の小さな取り組みが大切だと思った。
- ・なんとなくつけていたTVをやめ、オイルヒーターの使用を控えたり、ほんの少しの心がけでも地球にやさしい暮らしができるんだなあ実感。これからも省エネを続けていきたい。
- ・高齢の両親は基礎疾患がある為、省エネ行動は難しかったが心がけたいと思う。
- ・これから電気とガスの使用量の表を壁に貼って記入して家族で意識して取り組んでいけたらと思う。